社会科（公民的分野）学習構想案

期　日　令和２年１１月２７日（金）第５校時

場　所　西原村立西原中学校　体育館

学　級　西原村立西原中学校　３年１組２７名

指導者　西原村立西原中学校　教諭　伊藤文徳

１　単元構想

|  |  |
| --- | --- |
| 単元名 | 第４章　１節「消費生活と市場経済」（教育出版P.120～131） |
| 単元の目標 | (1)資料を通して「もの」や「人」，「お金」の動きについて理解し，情報を適切に選択して，読み取ったり図表などにまとめたりできる。(2)家計と企業がどのように結びつき，身のまわりの暮らしとどのように関わっているのか，消費者を守る法律や制度，需要量と供給量の関係と価格決定のしくみについて，多面的・多角的に考察することができる。(3)身近な暮らしと経済活動とのつながりに着目して，今日の経済活動に関する諸問題の解決に主体的に関わろうとしている。 |
| 単元終了時に期待する生徒の姿 |
| 国民の一人として消費生活に関心をもち，自分の暮らしと結びつけて考えようとしている生徒。 |
| 指導計画と評価計画（７時間取扱い　本時７／７） |
| 過程 | 時間 | 主に働かせたい見方・考え方と問い | 身につけさせたい力（知・技 ／ 思・判・表 ／ 態） |
| 課題把握 | １ | 【分業と交換】【効率と公正】・なぜ分業と交換を行うのだろう。 |  |
| 単元を貫く課題：自分たちの暮らしと経済活動とのつながりに，新型コロナウイルス感染拡大はどのような影響を与えたか。 |
| 課題追究 | ５ | 【分業と交換】【効率と公正】・家計は、経済活動の中でどのような役割をするのだろう。【分業と交換】【対立と合意】【効率と公正】・消費者の安全や権利は、どのようにして守られているのだろう。【分業と交換】【効率と公正】・私たちの生活は、流通の仕組みとどのように関わっているのだろう。【希少性】【効率と公正】・モノの価格は、どのようにして決まるのだろう。【希少性】【効率と公正】・市場は、どのような条件の下で機能するのだろう。 |  |
| 課題解決 | １ | 【希少性】【分業と交換】【効率と公正】・新型コロナの感染拡大は、価格の変化にどのように影響したのだろう。・なぜ牛乳の価格は変わらなかったのだろう。 |  |

２　本実践のねらいと生徒の実態

|  |
| --- |
| 本実践（単元）のねらい |
| 現在の日本経済は，新型コロナウイルス感染拡大によって，景気悪化が見込まれ，また，世界各国の景気悪化により，外国との貿易総額が前年度よりも下回ると予想されている。国内では，訪日外国人の減少による観光業等のサービス業の大幅な落ち込みや外出自粛などの行動制限により，個人消費の大幅な落ち込みが予想されている。今後，日本の景気が回復に向かう時期は，国内だけでなく海外を含めたコロナ感染の状況に左右されるものと思われる。本単元では，身近な消費生活を中心に経済活動の意義を理解させるとともに，価格の働きに着目させて市場経済の基本的なしくみについて理解させることをめざしている。本実践は、現実の経済に対する関心を高め，経済的な事象をとらえる見方や考え方の基礎や，経済に関する課題を解決しようとする態度を養っていくうえで，大変有意義な学習内容であると考える。 |
| 本単元における系統 |
| 小学校第３学年生産や販売に携わる人々の工夫小学校第５学年食料生産・工業生産を支える人々中学校第３学年（公民的分野）第４章　私たちの暮らしと経済　１節　「消費生活と市場経済」　２節　「生産のしくみと企業・金融」　３節　「財政と政府の役割」中学校第３学年（公民的分野）第５章　安心して暮らせる社会　１節　「労働と社会保障」　２節　「これからの日本経済の課題」 |
| 生徒の実態（単元の目標につながる学びの実態） |
|

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| １ | 新型コロナウイルスの感染拡大によって，価格が上がったもの・下がったものには何があるか。 | 上がったもの：マスク，消毒用アルコール，除菌シート，医療品，野菜，情報機器 |
| 下がったもの：株価，旅館・ホテルの宿泊費，高級なお肉とかフルーツ，働く人や会社の収入， |
| ２ | 新型コロナウイルス感染拡大によって，商品の数（量）が足りなくなったり，たくさん余ったりしたものには何があるか。 | 足りなくなったもの：マスク，除菌シート，トイレットペーパー，体温計，カップラーメン，お菓子の材料など，パソコンのカメラ，教育用のタブレット，スイッチ・あつ森（ゲーム機），医者・ベッドの数，コロナ検査キット |
| たくさん余ったもの：ライブチケット，花，魚などの高級品，お店が開けなくなったときの食料，給食に使っていたもの（牛乳・野菜），インターネットで買えないもの |
| ３ | ものを作る生産者は，そのものを売るとき，どんなことを考えながら，価格を決めていると思いますか。 | 収穫量やその年の商品の出来，ライバル社の製品より安くする，売れぐあい，そのものを作る費用，そのものの価値にあった値段で自分の利益になるように，相手がいっぱい買ってくれて自分がもうかる価格，商品が残ったり足らなくなったりするのを防いでいる，生活必需品はできるだけ安く，経済をよりよくするため，今人々がどんな状況に考えているのか考え消費者が買いやすい価格にしている |
| ４ | 消費者は，どんなことを考えながら，商品を買っていますか。 | 賞味期限・消費期限，生産者・生産地，値段・量，原材料，国産，鮮度，衛生面，安全性・品質，安心・安全，見た目，ブランド，旬のものかどうか，テレビやSNSでの情報，本当に必要な物なのか，安くて長く使えるもの，高くてもその一つを長く使えるのならそれを買う，生産者に感謝 |

■ 本単元の学習に関する知識及び関心（意識調査の結果）■ 考察意識調査の結果を見ると，「経済」という言葉をお金の動き，株価などの単語で大まかに捉えている。新型コロナウイルス感染拡大によって，価格が上がったものや品物が足りなくなったもの，価格が下がったものや品物が余ったものを思いついて書いている生徒が多い。また，生産する量や値段の決め方について，生産者・消費者の立場に立って自分の考えを書くことができている生徒もいる。 |

３　指導に当たっての留意点

〇　生徒の実態をもとに，本単元では，身近な暮らしと深く結びつく「経済」のしくみが，「三つの経済主体」を軸とした経済循環によって成り立ち，それらが「もの・人・お金」を動かし続けていることに関心を持つことができるようにする。

４　本時の学習

（１）目標 価格の決まり方について，コロナ禍の牛乳の価格が変わらなかった要因を追究することを通して，市場メカニズムが働く場合と働かない場合があることを理解することができる。

（２）展開

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 過程 | 時間 | 学習活動（◇予想される生徒の発言） | 指導上の留意事項 |
| 導　入 | 10分 | １ 新型コロナウイルス感染拡大の影響について振り返り、学習課題を把握する。◇マスクが品不足になり、価格が上がった。【学習課題】新型コロナウイルス感染拡大は，価格の変化にどのような影響を与えたのか。 | ○コロナウイルス感染拡大の影響について想起させる。○他にも品不足になったり，値上がりした商品，その逆で余ったり，値下がりした商品を想起させる。 |
| 展　開 | 30分 | ２　クイズを通して，需要量と供給量，価格の変化について確認する。◇バターは価格が上がり，高級牛肉は下がった。◇価格が上がった商品は需要量が伸び，供給量が減った。価格が下がった商品は、需要量が下がった。３　需要量と供給量，価格の変化について整理する。◇市場メカニズムが働いた。４　追究課題を把握する。◇臨時休校中、学校給食が停止したため、牛乳の需要が低下したのではないのか。◇牛乳の需要が低下したのならば、価格は下がったのではないのか。でも休校中、牛乳の価格は下がっていなかったと思うけどな。【追究課題】なぜ，牛乳の価格は，変わらなかったのだろうか。。５　自分の意見を書く。６　自分の意見を全体で発表し，意見の交流を行う。◇余った牛乳をバター等の乳製品に加工したのではないか。◇余った牛乳を廃棄したのではないか。◇休校中、家庭での消費量が伸びたのではないか。◇販売の販路を拡大した。７　ＧＴ（阿蘇の酪農家）へのインタビュー動画を通して，牛乳の価格が一定である理由を学ぶ。 | ○需要量や供給量，価格の変化について，生活経験をもとに考えさせる。○資料や黒板の板書から，需要量と供給量，価格の変化を整理させる。○価格が変化しなかった商品の資料を提示し，生徒に新たな疑問をもたせる。○新たな疑問をもった事象について，既習事項や生活経験をもとに理由を予想させる。○ＧＴ（阿蘇の酪農家）へのインタビュー動画を通して，企業の社会的役割と責任に気づかせる |
| 終末 | 10分 | ８　牛乳の価格が一定である理由について整理する。９　次の学びへとつなげる。 | ○ＧＴの言葉や黒板の板書から，牛乳の価格が一定である理由を整理させる。○価格の決まり方について，今日の学習内容をもとに振り返らせる。 |

（３）本時の評価

|  |  |
| --- | --- |
| 評価の観点 | 評価基準（予想される生徒の発言・記述） |
| 思考・判断・表現 | Ａ： |
| Ｂ： |